

【記入要領】

項目	記入要領
(1) 防火対象物棟別概要	同一敷地内の防火対象物を識別するための番号を記入します。 ※番号は 1 から順の通し番号とします。
(2) 用途	消防法施行令別表第 1 に掲げる防火対象物の用途のうち、該当するものを記入します。 ※ 1 テナントの入れ替え等に伴う届出の場合は、テナントが入る防火対象物全体の用途を記入します。 ※ 2 テナント部分の用途と防火対象物全体の用途が異なる場合は、テナント部分の用途をカッコ書きで記入します。 (例) (16) 項イ(特定用途の複合) ((3) 項ロ(飲食店))
(3) 構造	防火対象物の構造を記入します。
(4) 階別	防火対象物の階を記入します。
(5) 床面積	防火対象物の階別の床面積を記入します。
(6) 用途	階の用途を記入します。
(7) 消火設備	階に、消火器、簡易消火用具、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備、水噴霧消火設備、泡消火設備、不活性ガス消火設備、ハロゲン化物消火設備、粉末消火設備、屋外消火栓設備、動力消防ポンプ設備が設置されている場合は該当する設備名を記入します。
(8) 警報設備	階に、自動火災報知設備、非常警報器具、非常ベル、自動式サイレン、放送設備が設置されている場合は該当する設備名を記入します。
(9) 避難設備	階に、避難器具、誘導灯、誘導標識が設置されている場合は該当する設備名を記入します。
(10) 消火活動上必要な設備	階に、排煙設備、連結散水設備、連結送水管、非常コンセント設備、無線通信補助設備が設置されている場合は該当する設備名を記入します。
(11) 特種消防用設備等の概要	階に、特殊消防用設備等が設置されている場合は該当する設備名を記入します。
(12) 床面積(合計)	防火対象物の延床面積を記入します。

様式第 7 号の 2 （第 12 条関係）

防火対象物棟別概要追加書類

防火対象物棟別概要（第(1)号）	用途	(2)		構 造	(3)			
	種類	床面積 ㎡	用 途	消 防 用 設 備 等 の 概 要				特殊消 防 用設備 等 の 概 要
	階別			消火設 備	警報設 備	避難設 備	消火活 動上必 要な 施 設	
	(4)階	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計	(12)						

防火対象物棟別概要（第(1)号）	用途	(2)		構 造	(3)			
	種類	床面積 ㎡	用 途	消 防 用 設 備 等 の 概 要				特殊消 防 用設備 等 の 概 要
	階別			消火設 備	警報設 備	避難設 備	消火活 動上必 要な 施 設	
	(4)階	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計	(12)						

【記入要領】

様式第 7 号 （第 12 条関係） ②の記入例と同じ。